2025年10月16日

通貨ニュース

インド:トランプ氏は、モディ印首相がロシア 産原油の購入停止を約束したと発言

サマリー

既報の通り、トランプ氏は、インドがロシア産原油の購入停止を約束したと発言した。インド側からの情報発信は未確認で真偽は不明だが、両国元首によるコミュニケーションの中で、ロシア産原油購入に関しモディ氏が一定の譲歩を見せたのは事実なのだろう。もっとも、仮にインドが本気でロシアからの原油購入を止めるにしても、かなりの時間を要する。一部で貿易収支および INR の需給環境への悪影響が懸念されるが、段階的に例えば中東産に切り替える場合、コスト増は限定されると考えられる。

トランプ氏は、モディ印首相がロシア産原油の購入停止を約束したと発言

既報の通り 10 月 15 日、米トランプ大統領はホワイトハウスで記者団に対し、インドのモディ首相がロシアからの原油購入を止めることを保証したと述べた。トランプ氏はこれに続き、「大きな一歩」「中国にも同じことをしてもらわなければならない」と語っている。なお、インド当局からの情報発信は本稿執筆時点で確認されておらず、トランプ氏の発言の真偽は定かではない。

もっとも、トランプ氏はいつも誇張こそすれど、各国との合意に関して全くのウソを述べることはあまりない。両国元首によるコミュニケーションの中で、ロシア産原油購入に関しモディ氏が一定の譲歩を見せたのは事実なのだと筆者は考えている。もちろん、仮にインドが本気でロシアからの原油購入を止めるにしても、かなりの時間を要する。トランプ氏も、「直ちに購入を停止することはできない」「まだ少し手続きが必要」と理解を示している。実際、インドは原油輸入に関し35%程度をロシアに依存しており、これを急速にゼロ%にするのは非現実であるう(図表 1)。

もちろん、インドがより高い価格で原油輸入を行うことを強いられるなら、貿易赤字拡大を通じて INR の重しになりうるが、現時点で影響は限定的と考えたい。なにより、インドがロシアからの原油輸入を増やしていたのは、価格面以上に安全保障上の観点からでもある。報道ベースになってしまうが、ウクライナ戦争開戦当初こそロシア産原油はかなりの格安で取引されていたものの、最近割引幅は限定されているようだ。さらに、輸送コストも勘案する必要がある。インドからすれば、中東からよりもロシアからのほうが遠いため、輸送費や保険料が高くつく。よって、インドにとってロシア産原油はそこまで安価でもないのだ。つまり、これらを例えば中東産に切り替えたとしても、それが段階的であれば貿易収支に与える影響は限定的と考えられる。

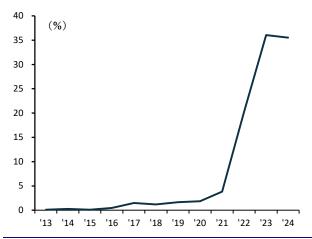
インド準備銀行(RBI)は為替介入をさらに強化?

ところで 15 日には、RBI に関し興味深い報道が見られた。ブルームバーグは、 事情に詳しい関係者のコメントとして、昨今の INR 安は投機的な攻撃が主導し 国際為替部 マーケット・エコノミスト 長谷川 久悟 03-3242-7065 kyugo.hasegawa@mizuho-bk.co.jp



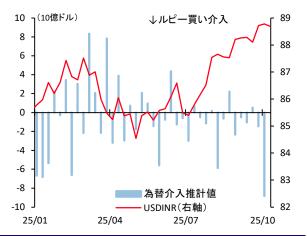
ていること、INR が現在より高い水準で落ち着くまで介入を続ける用意があること、投機的な持ち高が崩壊するまで介入を継続すること、などを報じている。かねて論じている通り、RBI は情勢に応じて INR 買い・売り双方向の為替介入を頻繁に行っており、その姿勢から IMF との摩擦が引き起こされている(図表 2)。なお、マルホトラ・RBI 総裁は 15 日、IMF のイベントで、「INR の水準は市場が決めると信じている」と語るにとどめている。既に INR の変動性は異様なほどに低く、今後も RBI が為替介入を続けていく方針であるならば、方向感はどうあれ値動きが抑制された環境は継続しそうだ。

図表 1:インドの原油輸入に占めるロシアのシェア



出所: UN Comtrade、Macrobond、みずほ銀行

図表 2:インド準備銀行による為替介入の推計値(週次)



出所:ブルームバーグ、みずほ銀行 ※ブルームバーグによる推計

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。